

# 平成17年3月期 第3四半期業績の概要

平成17年2月8日  
関西電力株式会社

## 資料 目次

### 平成17年3月期 第3四半期業績の概要 (Page)

- ・平成17年3月期第3四半期 決算概要（連結・単独） ----- 1
- ・平成17年3月期第3四半期 単独決算 主要データ ----- 2
- ・平成17年3月期第3四半期 販売電力量の状況 ----- 3
- ・平成17年3月期第3四半期 単独損益計算書 ----- 4
- ・経常費用（単独）の増減内訳 ----- 5
- ・平成17年3月期 通期収支見通し（連結・単独） ----- 6

### 平成17年3月期 第3四半期決算 グループ事業の決算概要 (Page)

- ・平成17年3月期第3四半期決算（グループ事業）の概要 ----- 7
- ・平成17年3月期 通期収支見通し（グループ事業） ----- 8

### 参考資料

- ・オール電化住宅、通信サービス等の実績
- ・平成17年3月期第3四半期 有利子負債の削減（単独）

# 平成17年3月期第3四半期 決算概要(連結・単独)

1

(単位:億円)

	連結		単独		連単倍率	
	H16-3Q	対前年同期 (対前年度末)	H16-3Q	対前年同期 (対前年度末)	H16-3Q	H15-3Q
売上高	19,223	+ 639	18,105	+ 557	1.06	1.06
営業利益	3,499	+ 158	3,417	+ 146	1.02	1.02
経常利益	2,933	+ 760	2,839	+ 540	1.03	0.95
四半期純利益	1,052	185	1,576	+ 148	0.67	0.87
総資産	69,858	( 1,650)	64,415	( 993)	/	
有利子負債	36,992	( 1,843)	33,868	( 2,024)		
株主資本比率	24.1%	(22.9%)	23.8%	(21.9%)		

# 平成17年3月期第3四半期 単独決算 主要データ

	H16-3Q		H15-3Q		増減
販売電力量(億kWh) (対前年比,%)	(104.1)	1,082	(98.5)	1,039	+ 43
電灯(億kWh)	(105.6)	333	(97.6)	316	+ 18
電力(億kWh)	(103.4)	748	(98.9)	723	+ 25
原子力利用率(%)		68.2		89.5	21.3
出水率(%)		116.8		115.7	+ 1.1
全日本原油CIF価格(\$/b)		38.1		28.7	+ 9.4
為替レ - ト(インターバンク)(円/\$)		108		115	7

# 平成17年3月期第3四半期 販売電力量の状況

## 【対前年同期比較】

(単位:百万kWh,%)

		10月	11月	12月	第3Q累計	
特定規模需要以外の需要	電 灯	3,522 (103.9)	3,221 (95.9)	3,571 (105.9)	33,338 (105.6)	
	電 力	業務用	1,736 (105.6)	1,432 (103.1)	1,413 (100.7)	15,131 (105.0)
		低 圧	635 (108.6)	397 (94.8)	418 (104.2)	5,492 (107.8)
		高圧A	977 (100.0)	912 (99.5)	914 (99.3)	8,804 (101.7)
		その他	96 (94.4)	101 (89.0)	111 (97.6)	963 (96.1)
		計	3,443 (104.1)	2,842 (100.1)	2,857 (100.6)	30,390 (104.2)
	電灯電力計	6,966 (104.0)	6,063 (97.8)	6,428 (103.5)	63,728 (104.9)	
特定規模需要	4,903 (103.4)	4,584 (102.0)	4,607 (101.4)	44,429 (102.9)		
合 計	11,869 (103.8)	10,647 (99.6)	11,035 (102.6)	108,157 (104.1)		

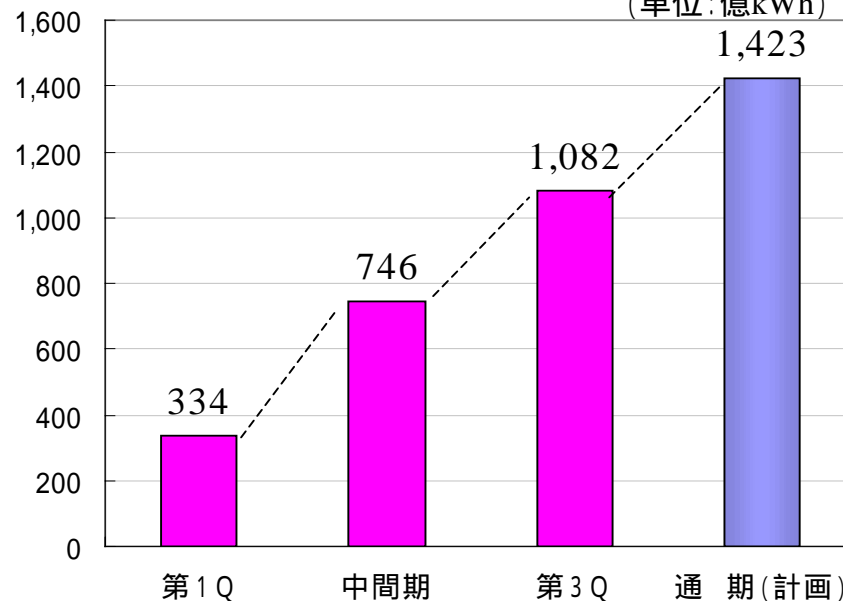
\* ( )内の数値は対前年比の%

### (販売電力量)

夏場の高気温を始めとして、気温が総じて前年より高く推移し、冷房需要が大幅に増加したことなどから4～12月累計では、対前年比は104.1%となりました。

## 【販売電力量の実績・見通し】

(単位:億kWh)



販売電力量の見通しは、平成16年11月に公表した計画から変更しておりません。

# 平成17年3月期第3四半期 単独損益計算書

4

(単位:億円)

	H16-3Q	対前年同期比	増減説明
経常収益合計	18,249	+ 605	
電灯・電力料	17,485	+ 514	{ 販売電力量の増加による増 約 + 700 (約 + 43億kWh) 平均単価の減少による減 約 190
その他	763	+ 90	地帯間販売電力料減 52、附帯事業営業収益増 + 72、 その他 + 70
経常費用合計	15,410	+ 64	5ページに記載
経常利益	2,839	+ 540	
渴水準備金引当	92	+ 10	出水率 115.7% 116.8%
特別損失	246	+ 246	減損損失
税引前四半期純利益	2,499	+ 282	
四半期純利益	1,576	+ 148	

# 経常費用(単独)の増減内訳

5

(単位:億円)

	H16-3Q	対前年同期比	増減説明
経常費用合計	15,410	+ 64	
人件費	2,170	354	←退職給与金 343
燃料費	1,782	+ 535	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数理計算上の差異(年金資産の期待運用収益と実際の運用成果との差異等)の償却 261</li> <li>・H15年度に発生した早期退職にかかる優遇措置および終了損益の反動減 125</li> <li>・過去勤務債務(退職給付水準の改訂等に起因して発生した退職給付債務の増加・減少部分)の償却 + 79</li> </ul>
修繕費	1,138	67	<ul style="list-style-type: none"> <li>火力燃料費 + 629 { 販売電力量の増加による増 + 240</li> <li>原子燃料費 93 { 原子力発電所の利用率低下による増+720</li> <li>購入電力量の増加による減 280</li> <li>円高 80、原油高 + 170、石炭構成比の増等による減 60</li> </ul>
公租公課	1,198	28	←原子力 97 (定期検査完了ユニット数の減 6台 4台他)
減価償却費	2,610	+ 97	←固定資産税 22 (設備投資の抑制による減) ← 試運転償却費 + 129(舞鶴発電所)、普通償却費 27
購入電力料	3,106	+ 325	← 他社購入電力料(電力会社以外からの購入電力料)の増 + 357 ← 地帯間購入電力料(他の電力会社からの購入電力料)の減 32
支払利息	607	115	← 残高の減少 75(平均元本 39,858億円 35,254億円) ← 利率の低下 39(平均利率 2.17% 2.02%)
その他	2,795	327	← 雑損失 234 (土地評価損 109、有価証券評価損 61他)

# 平成17年3月期 通期収支見通し(連結・単独)

6

(単位:億円,億kWh)

	連 結		単 独	
	H16予想	H16-3Q	H16予想	H16-3Q
売上高	25,500	19,223	23,700	18,105
営業利益	3,150	3,499	3,000	3,417
経常利益	2,350	2,933	2,200	2,839
当期純利益	730	1,052	1,210	1,576
販売電力量			1,423	1,082

(注)平成16年11月に公表した予想値から、平成17年3月期の業績予想値(連結・単独)の変更はございません。なお、単独決算の主要データについては、原子力利用率を75%程度から70%程度に変更しております(その他の主要データの変更はございません)。



# 平成17年3月期第3四半期決算(グループ事業)の概要

7

(億円)

		H16-3Q	H15-3Q	対前年 増減	説明
グループ事業 全体 <sup>1</sup>	外売上高	1,305	1,180	+125	
	経常利益	65	20	+44	
総合 エネルギー <sup>2</sup>	外売上高	160	101	+58	・オンサイト発電事業譲受 ・ガス販売増
	経常利益	9	2	12	・原料費増加
生活 アメニティ	外売上高	235	220	+15	・生活関連サービス売上増
	経常利益	60	45	+15	・再編に伴う収支改善
情報通信 (ケイ・オプティコム 再掲)	外売上高	474 (364)	484 (169)	10 (+194)	・旧OMP事業売上減
	経常利益	1 (6)	4 (18)	2 (24)	・FTTH販促費用増 ・光放送エリア拡大費用増
電力サポート 他	外売上高	435	373	+61	・電気工事、通信工事 受注拡大
	経常利益	13	30	+44	・再編に伴う収支改善

1 本表の数値は、連結決算上の相殺消去等を行う前の、各社実績を単純合計した数値である。

2 ガス事業、燃料販売事業(附帯事業)を含む。

# 平成17年3月期 通期収支見通し(グループ事業)

8

(億円)

		今回予想	中間期(H16/11) 予想からの増減	説明
グループ事業 全体 <sup>1</sup>	外売上高	1,915	95	
	経常利益	128	6	
総合 エネルギー <sup>2</sup>	外売上高	227	5	
	経常利益	11	+2	
生活 アメニティ	外売上高	361	+1	
	経常利益	73	+26	・修繕費、委託費等の削減
情報通信 (ケイ・オプティコム 再掲)	外売上高	665 (510)	+7 (+7)	・旧OMP事業売上減の縮小
	経常利益	5 (17)	16 (18)	・FTTH販促費用増
電力サポート 他	外売上高	660	100	・ニュージェック決算期変更
	経常利益	72	18	

1 本表の数値は、連結決算上の相殺消去等を行う前の、各社実績を単純合計した数値である。

2 ガス事業、燃料販売事業(附帯事業)を含む。

## < 参考1 > オール電化住宅、通信サービス等の実績

### オール電化住宅・機器の普及状況

	H15実績	H16/12月末現在
電気温水器等深夜電力契約口数	523千口	583千口
エコキュート販売台数(出荷ベース)	17千台	21千台
オール電化新築着工戸数	47千口	33千口
オール電化率	26%	23%

### 通信サービスの顧客獲得状況

	H15実績	H16/12月末現在
家庭向けサービス	26万2千件	32万7千件
うちFTTHサービス	9万8千件	17万3千件
企業向けサービス	1万200回線	1万1,600回線

## < 参考2 > 平成17年3月期第3四半期 有利子負債の削減(単独)

(単位;億円)

	H16/12末	H16/3末	増 減	(再掲)H16-3Qまでの期限前弁済	
				実施額(元本)	手数料
<b>社 債</b>	15,837	17,314	1,476	買入消却 141	10(雑損失)
普通社債	14,051	15,528	1,476		
転換社債	1,786	1,786	-		
<b>借入金</b>	17,830	18,578	747	繰上返済 826	69(支払利息)
長期借入金	16,151	16,899	747		
短期借入金	1,678	1,678	-		
<b>C P</b>	200	-	+ 200		
<b>有利子負債</b>	<b>33,868</b>	<b>35,892</b>	<b>2,024</b>	<b>計 967</b>	<b>計 79</b>

ご質問・お問い合わせ等は、下記までお願いします。

担 当： I R チーム 谷口、岡野、奥出

電話番号： 0 6 - 7 5 0 1 - 0 3 1 5

0 5 0 - 7 1 0 4 - 1 8 1 8 ( 谷 口 )

0 5 0 - 7 1 0 4 - 1 8 1 2 ( 岡 野 )

0 5 0 - 7 1 0 4 - 1 8 0 7 ( 奥 出 )

F A X： 0 6 - 6 4 4 7 - 7 1 7 4

e - mail： taniguchi.hideaki@a2.kepcoco.jp ( 谷 口 )

okano.ryuji@e3.kepcoco.jp ( 岡 野 )

okude.ryuuichiro@b2.kepcoco.jp ( 奥 出 )